講演題目（ゴシック 14pt）

空白としてください。（提出時はこのテキストボックスを削除願います）

○1，1,2，3（明朝12pt，登壇者に○）

（1金工大バイオ・化学，2加賀大理，3能登高専）

（1行空けてください）

はじめに（見出しはゴシック10.5 pt以上）

　本文：明朝，Times New Roman 10.5 pt以上，行間1行（行間固定値18 ptを目安とする）

緒言（見出しは適宜ご変更ください）

実験

結果と考察

参考文献

要旨原稿書式は，このファイルを参考に作成して下さい。

1. A4用紙2ページ，横書き（1段）で作成し，余白は，上下30 mm，左右25 mmとしてください。（2段組みはご遠慮ください）
2. タイトルの左横には講演番号が入りますので，空欄（横35 mm，縦25 mm）のままにしておいてください。
3. 登壇者に○印をつけて下さい。単独でのご発表でしたら○印は必要ありません。
4. 本文の書体は，全角は明朝系，半角英字はTimes系，サイズ10.5～12ptで作成して下さい。
5. 図，表は鮮明なものを挿入してください。
6. 印刷はモノクロです。カラーのままで提出される際は，モノクロ印刷になっても問題無いことを著者ご自身でご確認ください。
7. この原稿ファイルを元にPDFファイルを作成してください。ファイル名は，第一著者の名前をもとに、例えば石川太郎の場合には「T\_Ishikawa.pdf」としてください。
8. 要旨集作成時に予期せぬ表示不正が生じることを避けるため，PDFファイルにご使用のフォントが全て埋め込まれているかご確認下さい。その方法については，インターネット上で“フォント埋め込みの方法”等のキーワードで検索しますと情報が得られます。
9. 原稿PDFファイルは，y.suzuki@neptune.kanazawa-it.ac.jp宛に，メール添付にて提出してください。**（締切：10月16日(水)厳守）**
10. 要旨提出の際は，メールの件名を「Abstract submission」としてください。